

Weekly Bulletin 2013-2014



RI会長
ロンD.バートン



ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

静岡東ロータリークラブ

会長／高柳正雄 幹事／高田雅司

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 未曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
高柳正雄

第 2670 回例会

平成 26 年 6 月 5 日 天候 雨

《司 会》 高田雅司 君

《合 唱》 「君が代」
「奉仕の理想」

《BGM》 「白い恋人たち」

《ゲスト》 ビューティ高田 代表 高田 綾 氏

《ピジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

6月6日 大角晋朗 君

結婚記念日

6月7日 土山博英 君

6月10日 小山宏之 君

《会長挨拶要旨》



6月です。6月
といえばジュン
ブライド。欧米と
は風土も気候も違
う日本でこの言葉
は場違いな気もし
ますが、それなり
に一人歩きしてい
るようです。最近
は結婚式でも仲人
を立てない形式が

増えてきましたが、スピーチを求められて何を話すか困るのは今も昔も変わりません。

今まで幾つかの仲人や主賓スピーチをしてきましたが、「夫婦円満、長続きする秘訣」について話してくれというのがよくあります。長続きする秘訣などあるはずもないのですが、私は、どちらか片方が大人になること、そして大人になるのは花嫁の側しかないと答えるようにしています。

その理由は、女性は千変万化(センペンバンカ)するが男はそうでないからです。例えば女性が一番良いと

きを女に良いと書いて「娘」という。家に入って「嫁」になり、古くなると「姑」になる。さらに年をとると余計な口出しをして波風を立てるから波に女と書いて「婆」(バアサマ)と呼ばれる。男にはこれに匹敵する言葉がありません。つまり男はいつまでたっても子供でやんちゃで我がままで、女性がしっかりしないと立ちいかないのです。

男の不完全さをすべて女性に押し付けるようで気が引けますが、当たらずといえども遠からずではないでしょうか。しかし年をとって一緒にいてほしいと思うのは、多くの人にとって永年連れ添ったパートナーのようです。「老後と一緒に過ごしたくなる人の9か条」というのを見つけました。

【1】落ち着いたきのある人【2】いつも笑顔でいる人【3】共通の趣味がある人【4】オチャメで可愛げがある人【5】口数がそれほど多くない人【6】旅好きな人【7】生き甲斐を持っている人【8】いつまでも甘えを許してくれる人【9】常に一緒に取り組んでくれる人。

皆さん、いくつの丸が付きましたでしょうか。ブライド・ブライドグルームの時期は遥か彼方になってしまった我々ですが、それぞれにできる範囲で仲良くやっていききたいものです。

《来賓卓話》

「美を通して豊かな人生を」

ビューティ高田 代表 高田 綾 氏



私は美容室ビューティー高田の高田綾と申します。本日はこのような貴重な場をいただきまして誠にありがとうございます。ビューティー高田は創業明治23年で、細く長く120余年何とか続いて

私で4代目です。葵区一番町に本店があり、創業前は

出張して家で髪を結い上げる「出髪(でがみ)」というシステムだったそうです。現在では、葵区一番町、中田、東静岡グランシップ前の3店舗の美容室を営んでおります。当サロンの3つの幸せは「お客様の幸せ」「スタッフの幸せ」「社会の幸せ」です。サロンではボランティア活動として、夏休みに小学生を対象にした職業体験「キッズニア」を実施しており、募集をかけますと1週間でいっぱいになってしまいます。シャンプーやカット、メイクやネイルを小学生に体験してもらい、美容師の良さを伝える活動をしております。

日本の美容室は22万件(コンビニの約4倍)で、その中でも静岡は美容室が増えており、全国で第6位と言われております。明らかに静岡はオーバーストア化しているため、黒字率は30%~40%で儲かりません。なぜ儲からなくても続けているのかというと、私たちは人に喜んでもらうのが好きだからです。また、私が主催します技術講習会が月に1回あるのですが、19歳から78歳までの美容師が集まります。いくつになっても自分の技術を高め、お客様に喜んでもらうという気持ちがある美容業界に誇りをもっています。「美容師は髪のパラドクス」と言われますが、美容院(BIYOIN)と病院(BYOIN)は似ているけれど、美容院は愛(I)が二つあります。私は「病院より愛がいっぱいあふれたところではなければいけない」という信念で美容師の育成をしております。

本来、おしゃれとは男性の身分や権力の象徴で、平安貴族は富と地位をお化粧で表現しました。平安時代は照明器具がありませんので、暗闇でも顔が美しく見えるように真っ白に顔を塗っておりました。また、身分の高い人が喜怒哀楽を出すのは下品であったことから、表情がよくわかる眉を剃り落し、おはぐろにしておりました。17世紀のフランスで白いカツラ、盛り髪ハイヒール、つけぼくろというのが男性の間で流行ったのは、パッハやモーツアルトのように「いつから老けたか」、「いつから白髪が出たか」というのを隠す目的で年齢不詳を表現したためだそうです。そしてつけぼくろは黒いものが顔に乗ることで色白になるように見せていたということです。

戦国時代の武士の心得書の中に「葉隠れ」があります。「葉隠れ」の中では、身だしなみを整えずに戦場で死ねば、覚悟が足りない表れといわれておりました。現在においても自衛隊では「靴を鏡にズボンの折り目で髭をそる」という言い回しがあるそうです。靴は顔が映るくらいにピカピカに磨き、ズボンは剃刀のかわりになるくらいしっかりプレスをかけるべしという意味だそうです。自衛官はこれを徹底的に上司から叩き込まれ、いついかなる時も身だしなみに留意する習慣を身につけさせられています。部屋を整えておくことも亡くなった後にみっともないものを第三者の目に触れさせまいという心得です。皆様の中にも思い当たることはございませんでしょうか? 今日もし、事故で死んだら、自分の体はもちろん、下着、洋服、そして散らかし放たれた部屋、パソコンの閲覧履歴は恥ずかしくないですか? 見られて困るのが頭に浮かびませんか? そんな時こそ、武士の覚悟を思い出していただきたいところです。戦いに身をさらす男たちには死に近い場所でこそ命を謳歌するという根源的な欲求があると思います。死の隣で生を明確に感じるとき人は美しさを極めるといふ究極の自己主張へと向かうものだと思います。

美容院は女性が多いですが、おしゃれは男性も女性もすべきものだと思います。私は若々しくなったねと言われるととても心が躍ります。是非お風呂場でも朝でもいいですし、昨日と今日の自分の違いをまず鏡で見て、ご自分に興味を持ってください。若々しくなる魔法はいっぱいあります。そして、今日からご自分のパートナー、ご家族、社員の方々のちょっとした美しくなる変化を見つけて、まずは身近な方より「変わったね」とか「若々しくなったね」と口に出してください。特に女性は共感や褒められることで安心し、警戒心が解け、優しく元気になります。家庭も職場も平和が訪れます。そして、本物の魔法をかけてほしい人がいらっしやいましたら、どうぞ私までお声をかけてください。

最後に不適切な発言やお聞き苦しい点などご了承いただきまして、ここにおられる皆様のご家族、社員の方がより美しく楽しく幸せになることを念じております。本日はご清聴ありがとうございました。

《スマイル報告》

宮川 沓 君 高田綾さんをお迎えし、卓話をいただきました。美はいいものです。特に女性が美しくなると社会が明るくなります。ありがとうございました。

大角晋朗 君 お誕生日のお祝いありがとうございました。今年で53才です。これからもよろしく願いいたします。

浅野裕史 君 長女が4月に就職して、初給料でのごちそういただきましたので、スマイルします。

杉本幸子 君 静岡リビング新聞社がこのほど移転し、カルチャーセンターから70歩。きものの紺文さんの両隣りとなりました。より一丸となって頑張りますので、よろしく願いいたします。

望月康弘 君 私の医院内の電柱でカラスが子育てしました。カラスの歌では子は山にいます。まだ飛べないうちに巣から落下しましたが、じっと見守っている親鳥の姿に感心しました。今は屋根にとまったりして訓練中です。

上田直弘 君 5月31日(土)に次女の娘(私にとって2人目の孫)の浅間神社への初宮参りとお喰初めをいたしました。孫の健やかな成長に感謝してスマイルします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
6/5	52(51)	42	9	-	-	-
5/29	52(51)	40	11	-	-	-
5/22	52(50)	38	12	7	5	90.0%